

市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

1 市内感染者の発生状況について

令和2年12月定例会閉会後の新型コロナウイルス感染症の市内感染者については13名であり、令和2年11月28日までに公表された15名を含め、全28名となっている。

(1) 新規感染者数 13名(令和2年12月31日～令和3年1月29日公表)

10歳未満	男性	1名	
10歳代	女性	1名	
20歳代	女性	2名	
30歳代	男性	4名	
40歳代	男性	1名	
60歳代	男性	2名、女性	1名
80歳代	女性	1名	

(2) 市内発生の傾向

令和2年12月定例会閉会後の市内感染者の発生は、県内での発生件数の増加に伴い、全年齢に亘って断続的に発生している状況である。

現在は、東京都や大阪府を中心として、10都府県に緊急事態宣言が発令されていること、富山県においてはステージ2への移行に伴い、夜間の外出自粛要請が発出されていることなど、感染拡大防止に緊張感をもって対処する必要があると考えている。

本市の新規感染者については、それぞれが孤発及び家族内感染事例にとどまっていることから、市民が実践する感染症対策により、拡大が防止されていると考えており、引き続き、感染拡大防止に向けた取組を推進していく。

2 今後の対応について

(1) 「新しい生活様式」について、基本的な感染対策の徹底とともに、感染リスクが高まる「5つの場面」の回避など、自身の感染回避はもとより、他の方々へ感染させない行動を、市民に強く促していく。

また、風邪症状など、体調不良がみられる場合の休暇取得、学校の欠席や外出自粛などをお願いする。

(2) イベント等の開催制限については、県が現在の基準を緩和していないことから、本市においても現在の基準を維持する。

(3) 国や県が発信する情報を迅速かつ正確に把握し、市民に対して正しい情報を提供し、引き続き「正しく理解し、正しく恐れる」ことを基本とした、冷静な対応をお願いしていく。

富山県の感染者の状況（令和3年2月9日17時現在）

- ・感染者 883名
- ・入院中又は入院等調整中 20名（重症者数 2名）
- ・宿泊療養施設入所者数 1名
- ・退院者数 835名
- ・死亡者数 27名